

# 閑上地区まちづくり協議会 世話役会(124) 議事録

日 時	平成 29 年 10 月 17 日 (火) 18:30～
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生勉、(副代表) 今野義正、阿部ひで、(事務局長) 今野慎介、南部比呂志、宇佐美久夫 (事務局) コンサルタント 2 名
オブザーバー	市職員 本庁 1 名、復興区画整理課 1 名 仙台高専 2 名 傍聴 1 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報共有について 2. 協議事項 3. その他
資 料	資料-0 次第、第 123 回世話役会議事録案 資料-1 都市マスタワークショップ報告書、津波避難等計画ワークショップ報告書、公園緑地部会報告書 資料-2 秋祭り出店計画、ニュースレター案

## ○ 協議要旨

### 0. 事前確認について

#### <議事録確認>

- ・第 123 回世話役会議事録は一部修正し、確定した。

### 1. 情報共有について

#### <市からの情報提供>

- ・掲示板の設置ができることになったと報告があった。

#### <世話役からの情報提供>

- ・現地見学会の定員に余裕があるので参加使用という声掛けがあった。

#### <前回からの動きと今後の予定>

- ・都市マスタープランのワークショップ参加について、都市マスタープランの重要性を再度確認するため勉強会をすることとした。また、次回のワークショップに人を増やす工夫の要請や参加を積極的にしようという話があった。勉強会は **11 月 7 日** で調整することとなった。
- ・公園緑地部会は、県道との交差部分を検討してほしいとの意見があった。公園等について具体的な検討の時期に来ているとの認識が共有された。

### 2. 協議事項

#### <秋祭り出展>

- ・小中一貫校の現地見学会時にビデオ撮影を行い、秋祭りで上映することとした。

#### <ニュースレター>

- ・防災訓練の記事を温泉掘削の募金の話に差し替えることとして、メール等で関係者で確認をとり、発行に向けて準備することとなった。

### 3. その他

・新開上公民館の説明会時の対応について議論があり、当日は説明を聞いて、意見交換を行い、再度説明してもらえようように要望することとなった。

#### <次回世話役会>

・次回世話役会は10月24日（火）とする。

次回予定:世話役会(125)10/24(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室

以下、世話役会の主な意見について記載する。

## 0. 事前確認

### 資料-0 第123回世話役会議事録案

#### <議事録の確認>

・第123回世話役会議事録は一部修正し、確定した。

### 1. 情報共有について

#### <名取市の情報提供>

→前回の協議事項であった掲示板の設置について、ポケットパークに基礎を掘って設置という方法を区画整理の工事班担当に確認したところ問題ないということ。(市)

・了解した。

#### <世話役からの情報提供>

・10月28日に、にぎわい拠点と小中学校一貫校の現地見学会があり、50名定員だが、まだ35名程度の応募なので、まちづくり協議会からも、ぜひ参加して欲しいとの要請があった。バスでの送迎もあり、復興公営集合住宅への送迎もあるとのことだ。

・イベントの重複があるようだが。

・在校生の保護者は別の日で設定してある。

・参加できる人は是非参加しよう。

#### (前回からの動きと今後の予定)

#### <都市マスタープランのワークショップ>

・基本的には、開上地区の20、30年後の将来の話のことを考えるのだそう。われわれがいままで議論してきたことがメインだといってもいい。もう1回開催予定で、原案を作って、パブリックコメントで意見募集し、それを反映した形で案ができるとのことだった。

・魅力や課題という当たり前のことを話し合った。人口4000人での計画では、何もならないので5000人以上に人口増を目指してほしいものだということ意見を意見として出した。

→都市計画としては、もっとも重要な位置づけにあるもので、できれば制度の勉強もして欲しい。

(事務局)

・ということは、計画の重要性について、認識をあらためて考えないといけないのではないかな？

・なかなかその重要性を認識できなかった。

・次回2回目において、議論していきたい。

・次回は？

- ・2月の予定だそうだ。
  - ・参加人数が少ないので集め方の工夫も必要ではないかと思う。重要性を考えると集めないといけない。関係団体に紹介すべきか？
  - ・多くの人の呼ぶべきだろう。閑上の将来を考える上で重要なので、事業者の方にもぜひ参加してもらいたいものだ。
  - ・2月開催について、周知方法を市で工夫して、調整しながら進めて欲しい。今回のように様々なイベントとの重複などもできるだけ内容にしてもらいたい。
- 自主的な勉強会も重要か？（事務局）
- ・重要な計画ならわれわれがやったように、仮設住宅や公営住宅の各集会所でキャラバンしてでも意見を集めたほうがいいのか？
  - ・重要性の周知もして欲しい。
  - ・地域の核となる公民館も含めて、検討対象範囲を示して議論して欲しいとの気持ちが強くなっている。
- 都市マスタープランを始めて作るので、部署も手探り状態であり、コンサルにまかせっきりな部分も否めない。（市）
- ・2回目の議論をより深める必要がある。
  - ・有益有効な話を進めるべきだと思う。
- 意見を反映させることで都市計画において重要な要素となる。（事務局）
- ・計画の大事さを踏まえて、勉強もしつつ、2月のワークショップに挑む必要がある。
  - ・参加資格は？
  - ・特にないだろうが、意見がある人をピックアップすることが重要。
  - ・仙台工専も参加したほうがいいのか？
  - ・専門的な見地からの意見も重要。評論より実践することが求められる。
- 専門家がいうことを参加者が理解することが重要だと思うので、勉強会はいいと思う。（市）

#### <公園緑地部会>

- ・緑道と県道の交差点にあるボックスについて議論してほしい。
- 議論のテーマに追加して、次回意見を整理する。（事務局）
- ・街区公園等に閑上の絵が設置される予定と聞いている。
  - ・何を設置し、どういう管理をしていくのか、撤去したものの再配置をどうするのか？そこらへんを整理していったらいいのではない？
  - ・多くの部署があるので、できれば同じテーブルで議論して欲しいとの話がある。
  - ・具体的につめていく時期に来ているかもしれない。
- 設計が進みつつあり、情報提供しつつ、必要な機能の整備を検討していくことにある。調整する。（事務局）
- ・議事録の名前は削除して、表現を変えたほうがよい。
- 了解した。（事務局）

## 2. 協議事項

#### <秋祭りの出展計画>

- ・小中一貫校の写真などを出展できないか？
- ・10月28日の見学会でビデオの撮影などもできないか？

- ・参加者で撮影して、当日、上映したらよい。
- ・子育て世代に打ち出したい。**26**日説明会もあり、入学希望者の数字も分かる。
- ・ぜひとも、そのことを打ち出したい。

### <ニュースレター>

- ・横文字で、英字は使わないほうがいい。
- ・日付を修正すること。
- ・お知らせとして、クラウドファンディングによる温泉掘削の話をのせたら？
- ・市の施策だが、いいのか？
- ・紹介だからいいのでは？
- ・温泉は予算がなくなったらやらなくなるのか？

→やめることはない。(市)

- ・炊き出し訓練はカットして、温泉掘削の寄付の話をいれる。
- ・**11月10日**までが寄付の期限のようだ。

→記事内容を確認するが、悪いということはないだろう。(市)

- ・掲載する内容及び事実を確認して、掲載する。
- ・できたものをメールで送付し、確認しよう。

→事務局で整理して、市に確認して、メールする。(市)

## 3. その他

### <新閑上公民館について>

・次週の世話役会で行われる新閑上公民館の説明会について、閑上太鼓の方々にも参加してもらおうようお願いする。

- ・説明する場において、質疑応答などのルールを決めてあった方がよいと思うが。
- ・前の説明会でも、その場での要望について、持ち帰りが多かった。
- ・そもそも今回の説明時に意見を持ち帰り、検討が可能なかどうか？
- ・質問事項を整理して、事前に渡して、話をしてもらったほうが良いか？
- ・経緯を聞きたい部分もあり、こうして欲しいとの話も出るので、どういう会議にするのかを明確にしたほうが良い。

・24日は説明してもらっただけで、提案として改めて出すということがありえるのか？  
次の提案で出すということもありえる。

- ・臨時総会も必要になるが、時間がたりないのでは？
- ・議事録としては、変更案の説明をすとの話もある。
- ・説明する場としての役割を明確にして欲しい、聞いてもらったことが実現することだと理解してしまう。
- ・事前に質問を出し、改めて日取りを決めて、説明したもらったほうが良いのではないかと思う。

・やらせておいて何も実現しないと不信感が生じる。信頼感を向上してもらうことが必要。

- ・だめなことをどのように変更したらよいかを議論してもらうしかないのではないか？
- ・現状復旧は理解できるが、ワークショップで使い勝手に対する意見などを言っていたが、この計画では実現できないと思う。とすると、なんのためかということになる。

- ・防音室の設置については、意見が出るが、その場ではどうするのか？
- ・答え方はどうだったか。
- ・被災前の機能を新しいものに置き換えることしかできなくなっている。
- ・意見をださせておいて、現状復旧とうことでいいのか？子供も使えなくなる。
- ・まちづくり協議会としての落としどころをどうするのか？ワークショップの意見を取り入れる案として出してもらえないか。
- まち協として提案したことは大事にしてもらえない。(事務局)
- ・外のトイレや手洗い場もこれからの話だとされた。
- まち協の提案については、大事してもらいたいのが、どういう経緯で、どうなったのかについて聞くかということだろう。
- ・事前に質問をまとめたほうがいいのか？
- 質問出されても全部答えられない可能性はあるが。(市)
- ・回答はすべきだ。
- ・設計者も同席？
- ・説明する段階で、前回の説明会の内容より、進んでいるではないか？
- ・進んでいない場合は、別途、意見を聞いた反映を聞く場を作るしかない。
- 設計の優先順位を決めて、検討していくので、まち協提案を踏まえて、変更案はいつになるのかを聞くような前進する場面もつくるべきだろう。(事務局)
- ・まち協が文句を言う団体ではいけない。前向きに進める方法をみつけない。
- ・やり方がわかっていないのでは？
- ・地域住民に不信感がつるので、その理由を明確にしてもらわないといけない。
- ・ワークショップのときにも話があったが、そもそもワークショップが無駄な話のような気もする。
- ・説明を聞いて、いつまでに回答ができるかを話すことになるだろう。
- 外部空間の活用について、新たな展開ができるのかどうか、縮小を逆に考えていくこともありえる。(仙台高専)
- ・新たな提案については、まとめて、ちゃんと提案することとなるだろう。

## <その他>

- ・10月15日湊神社の例大祭で、嵩上げ地で神輿をまわした。担ぎ手が少なかったのが残念だ。再建と同時にそういう人も増やす必要がある。
- ・沖縄や海外などの航路が増加する予定、海外の仙台観光ツアーも増加しつつある、周辺都市へのアクセス強化も、東北への観光交流増強策も強化しつつある。
- ・秋祭りの模型等の展示に工夫が要るだろう。特に、ライティング。
- 都市マステクチャーには、他の都市のマステープランを参考にしてもらい、情報を入力し、言葉の表現や体裁をよくみてほしい。(市)
- 公民館に対する意見を事前にまとめて、渡したほうが良いと思う。(市)
- 関上サロンに生徒が1週間参加したので、利用形態などの報告をまち協でもしたい。(仙台高専)
- ・10月28日の県道東側の顔合わせ会は、まち協の世話役は基本参加しないとする。
- ・都市マステープランの勉強会をしたいと思うが、11月7日で行う方向で準備をお願いする。

- ・11月14日の話も含めて、次回の世話役会で今後の予定を整理したい。

以上

#### <次回世話役会>

- ・次回世話役会は10月24日（火）とする。

次回予定:世話役会(125) 10/24(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室